

RTR-500C 互換利用について

RTR-500CをRTR-50モードで利用する

株式会社 ティアンドデイ

www.tandd.co.jp

2022.12.16 704580007 (2版)

RTR-500CはRTR-50の代わりに、RTR-5シリーズデータロガーの親機・中継機としてご利用になれます。

ソフトウェアをインストールする

利用目的に応じたソフトウェアをWebサイトよりダウンロードできます。

RTR-50 for Windows Ver1.50以降 (RTR-5シリーズの親機・中継機として利用)

www.tandd.co.jp/software/rtr50win.html

RTR-5W for Windows Ver1.50以降 (RTR-5Wの中継機として利用)

www.tandd.co.jp/software/rtr5wwin.html

初めてRTR-500Cをご利用になるとき、パソコンにRTR-500CをUSB接続すると、自動的にUSBドライバのインストールを行います。

RTR-5シリーズの親機として使う (RTR-50モード)

RTR-50から親機設定を引き継ぎ、RTR-50モードで利用する操作手順です。

1. パソコンにRTR-500CをUSB接続して、RTR-50 for Windowsを起動します。
2. [通信] メニューから [通信ポート設定]を開きます。
3. [自動検出]ボタンをクリックします。
「RTR-50を検出しました」と検出結果が出れば、RTR-50モードとしてご利用いただけます。



子機登録などが必要な場合は、RTR-50取扱説明書を参照してください。

www.tandd.co.jp/manual/man-users-rtr50-jpn.pdf

中継機として使う



RTR-500Cを中継機として設置するときは、ACアダプタ (オプションAD-06A1) か、単3アルカリ電池2本をセットしてください。

中継機登録済みのRTR-50から登録内容を引き継ぎ、RTR-500Cに交換する操作手順です。

親機がRTR-50、RTR-50モードのRTR-500Cの場合

1. パソコンに中継機用RTR-500CをUSB接続して、RTR-50 for Windowsを起動します。
親機はパソコンから一旦外してください。
2. [登録]メニューから[子機/中継機登録]を開きます。
3. [中継機]タブ内の[中継機情報/削除/初期化]タブを開きます。

4. 登録機器のツリー (画面左側) から交換する中継機を選択し、[本体交換 (通信)]ボタンをクリックします。



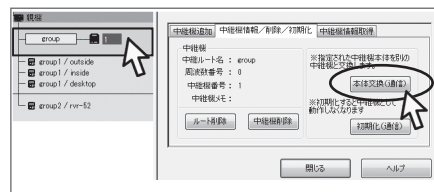
- ・新規で中継機登録する場合は、[中継機]タブ内の[中継機追加]タブから設定してください。
- ・親機をパソコンに接続し、RTR-500Cを中継ポイントに設置して無線通信テストを行ってください。

中継機登録や無線通信テストの詳細は、RTR-50取扱説明書を参照してください。

www.tandd.co.jp/manual/man-users-rtr50-jpn.pdf

親機がRTR-5Wの場合

1. パソコンにRTR-500CをUSB接続して、RTR-5W for Windowsを起動します。
2. [登録・管理]メニューから[中継機登録]を開きます。
3. [中継機情報/削除/初期化]タブを開きます。
4. 登録機器のツリー (画面左側) から交換する中継機を選択し、[本体交換 (通信)]ボタンをクリックします。



- ・新規で中継機登録する場合は、[中継機追加]タブ内から設定してください。
- ・RTR-500Cを中継ポイントに設置して無線通信テストを行ってください。

中継機登録や無線通信テストの詳細は、詳細はRTR-5W取扱説明書を参照してください。

www.tandd.co.jp/manual/man-users-rtr5w-jpn.pdf